



ふれ愛あなたと笑顔で

わががえる 若狭

No.101 2023春号

令和5年4月1日(土)発行

高齢者総合福祉施設
ウィローふたば広報委員会

瀬戸市西山町1丁目46の18
TEL0561-87-4128(代) FAX0561-87-4129

共に支え共に笑い共に幸せを！



見えるものだけでなく、
見えないものに寄り添う

施設長 加藤倫好

昨年、各事業所で無作為抽出による利用者満足度調査を行いました。アンケート調査では利用者ご本人に、職員の言葉遣いはじめ、食事や入浴・レクリエーション・機能訓練等への満足度、あるいはその他ご意見について伺いました。また職員の説明のわかりやすさや迅速な対応の有無について、サービスによってはご家族の皆さんにもお聞きしました。

得点7,940点中7,449点、満足度 93.8%、非常に高い結果となりました。「意見では、「いつも優しく対応してくれありがとうございます。」「ふたばに来るのが楽しみ。」「アドバイスが的確で、対応も早い。」といったお声をいただき、大変嬉しい限りです。しかしながら、「意見の中には「コールで呼んでもなかなか来てくれない時がある。」「聞かないと教えてくれなかつた。」「出来ない理由を言われ、出来る方法を考えてくれず、複雑な思いが残った。」といった反省・改善が必要な、貴重なお声もありました。

様々なご意見をいただきながら、「身体を思いきり動かせない車椅子の自分を、『ちきしょつ』と歯痒く思っている。」「自分で出来ないことが多い、何をするにも手伝ってもらわないといけない……。」など、病気や障がいを持つ方々の、悔しさややるせなさについて語つて下さった方がお見えになりました。このお声は、私たちに非常に大切なことを教えていただいたと思います。

それは「目に見えるもの（障がいによる不自由さ）だけでなく、目に見えないもの（心情思い）に寄り添う」ことの大切さです。病気や障がいによる物理的な不自由さといった、目に見えるものへの支援はもちろん大事です。しかし同時に、その不自由さと日々向き合っている方々の心情や思いに目を向け、支援していくことが大事だということです。効率化を求める昨今ではありますが、私たちは日々の業務で、どこか大切なことを忘れてはいやしないか、つい目の前の見えることだけに目を奪われていないか、改めて口頭のケアを振り返る必要があると思いました。

アンケートにご協力いただきました皆様、書面では「ざいます」がこの場を借りて心からお礼申し上げます。ありがとうございました。いただいたご意見を全職員に周知し、今後の施設運営に活かしていきたいと思います。新年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

特養 & ショートステイ

一緒に呑めて
幸せだねえ！



新型コロナの影響でなかなか外食に行けなかつたご利用者の方をお応えして、屋台居酒屋を企画しました。

刻み食を召し上がる方が多い特養の方に、「希望」と「美味しさ」をお届けしたいという意味を込め、「居酒屋希ざ美」と命名。手前味噌で恐縮ですが、屋台と看板がとてもいい雰囲気を醸し出しています。刻み料理はふたばヘルパーと管理栄養士が調理。美味しい料理とお酒(ほとんどの方がノンアルコールですが)で、普段より会話を弾みます。

※刻み食とは、通常の食事よりも細かく刻んで調理された介護食のことです。一般的に、噛む力が弱くなっている方に向けた食事です。



「鬼は外！福は内！」



「鬼は外！福は内！」

無病息災、今年も皆様が健康でありますようお祈り申し上げます。

新聞紙を豆の代わりに、やつてきた鬼たちに本気で投げます。



ディサービス

白熱の
かるた
大会

デイサービスでは、1週間にわたり「かるた大会」を開催！ 誰でも飽きることなく楽しめる「ことわざかるた」「瀬戸かるた」等8種類のかるたをご用意。 初めのうち控えめだったご利用者も、徐々に白熱し、エキサイティングな戦いが繰り広げられました。身を乗り出し「取った！」と満面の笑みを浮かべる方、惜しくも取れず悔しがる方など、気迫と笑顔あふれる素晴らしい大会となりました。

ついに復活！
移動売店

コロナによって3年程休みとなっていた移動売店「店徳」が、今年1月より満を持して復活！ この日を心待ちにされていた方も多く、マイバックを持参し所持金ぎりぎりまでお買い物♪ 笑顔で楽しくお買い物をされる姿に、店主も感激されていました。

ふたば庵



2月
富山県



料理 郷土

1月は「きりたんぽ鍋」を中心、秋田県の郷土料理を。2月は富山県の郷土料理、ブリのお刺身を使った「ブリしゃぶ鍋」をご用意。

お一人ずつ土鍋でお出しし、温かいまま召し上がっていただきました。いずれも絶品、秋田や富山へ行つた気分になりました。



1月
秋田県



節 分



そのためこの日は、手巻き寿司をご用意。また海苔は誤嚥しやすい食品でもあるため、噛み切りやすい海苔を用意し、ご自身で巻いて召し上がっていました。

午後からは、職員が鬼に扮

し豆まきを行い、無病息災を願いました。

太すぎます。

2023年、節分の恵方は南南東。本来なら南南東を向いて一気に恵方巻きを食べるが慣わしのようですが、ふたば庵に通う皆様にとって恵方巻は少々

大きめ。



3年ぶりに対面での運営推進会議を開催。

地域住民代表の方、行政、地域包括支援センター

の皆様に参加していただきました。

ふたば庵の取り組みや活動内容をスライドにして説明し、参加してくださった皆様から貴重なご意見をたくさんいただきました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

運営推進会議

地域に開かれたサービスを目指して



ケアハウス

玄関先でお買い物♪



イトーヨーカドーの商品を乗せてやってくる移動スーパー「とくしま」。買い物に行く事が困難なケアハウス入居者のために、来てくれました。
惣菜・お寿司・肉に野菜・果物・パン・お菓子・日用品など、およそ400品目の商品から選べます。

ちなみに皆様のおススメは、鮮度が良いお刺身だそうです。



「たまごにカニカマ、きゅうりに『テンブ』、自分でまきまき、海苔を巻き!!」



今年の恵方は
南南東！



地域包括支援センター



12月から1月にかけて計3回、地域にお住いの65歳以上の方を対象に「大人のオーラルケア教室」を開催。大竹デンタルクリニック大竹裕一郎先生による講義や、歯科衛生士塚本圭子さんによる発語テスト等がありました。

オーラルケアは口腔内の健康だけでなく、糖尿病や認知症の予防にも効果があると言われており、健やかな生活を送るためにも欠かせません。

参加者から沢山の質問が飛び交い、大変有意義な教室となりました。

*オーラルケア＝口腔衛生。歯や歯茎だけでなく、口腔全体の清掃をして虫歯・歯周病等予防したり治療したりする口腔ケア全体を意味する。



心身ともに元気だけど、外出する目的がない…。今回の地域ケア会議では、そんな悩みを抱えた70歳男性の事例をもとに、当事者Kさんははじめ行政・民生委員の方々にご参加いただき、定年退職後の元気な男性シニア世代が活躍できる場について話し合いました。

現在の70代男性は仕事一筋だった方が多く、職場以外に居場所ややることが無いという話を耳にします。しかしながら職場以外に、地域には沢山のコミュニティや活動があり、シニア世代の活躍できる場があります。ところがそれらコミュニティへの男性参加者は少なく、地域で行われている公民館活動やサロン等の参加者の多くを女性が占めています。

また今年度、瀬戸市内で開催された一般高齢者向けの運動教室『ワンコイントレーニング』への男性参加者は、わずか4%という参加率でした。活躍の場が多いはずですが、実際にはなかなか参加出来ていないのが課題であると言えます。

お元気なうちから地域と繋がることが、より良い老後を送る秘訣でもあります。ふたば地域包括支援センターでは、まだまだお元気な男性シニア世代の方が活躍できるよう、参加しやすい地域活動や講座の開催を目指して参ります。

今後も地域ケア会議を通して、当事者・行政・地域の方々と共に、より良い地域づくりに貢献していきたいと思います。

地域ケア会議

男性シニア世代 の活躍の場に ついて



次世代
ヘルパーに
聞く！

ヘルパーステーション

「ヘルパーとしてふたばで働く魅力」とは

介護人材不足が深刻化している昨今。中でも在宅介護の要と言われるヘルパーは、施設介護職と比較しておよそ4倍も不足しているそうです。

2022年度、当事業所ヘルパーの平均年齢は55.0歳。在宅介護が重視される中、次なる担い手づくりが喫緊の課題となっています。

そこで、今号では未来のふたばヘルパーステーションを担う、3名の若手現役ヘルパーに突撃インタビュー！テーマは「ヘルパーとしてふたばで働く魅力」についてです。ご興味ある方、ぜひ一緒に働きませんか？



質問① ヘルパーをやっていて良かったこと

質問② 利用者に言われて嬉しかった一言

質問③ ヘルパーとしてふたばで働く魅力とは



質問① 利用者さんに一番身近なところで寄り添うことができ、その方の人生や、暮らしのアイデアなど、学べることがたくさんあるところです。

質問② 「また来てね。」これを言われると、また来よう！って思います。

質問③ 費用面や学習面、精神面でも資格取得をバックアップしてもらえて、スキルアップできるところです。



ヘルパー歴3年

村瀬 悠 (40代)



ヘルパー歴12年

水野 智美 (30代)

質問① ヘルパーの経験を活かして、在宅介護のアドバイスができたことです。自宅で最期を迎えることを大好きだった祖母。最期は祖母の望み通り、自宅で看取ってあげることができました。ヘルパーをやってて良かったなと、改めて思いました。

質問② 「あなたが来てくれると安心する。」

質問③ 産休・育休が取得しやすく、妊娠にやさしい職場です。私は新婚でふたばに入職し、3人出産することができました。若い方に絶対オススメの職場だと思います。



登録ヘルパー歴15年

西村 菜津美 (40代)

質問① 介護技術・家事全般はもちろん、高齢者だけでなく障がいのある方の支援までさせていただくことで、幅広いスキルを身につけられることです。自分自身の成長を、日々感じます

質問② 「介護される側は介護する人の向き・不向きがよく分かります。あなたはこの仕事ずっと続けて下さいね。」そう言われて、すごく励みになりました。

質問③ 登録ヘルパーの意見をしっかり聴いてくれ、働く時間の融通が利くところ。また制服支給があり、洗濯までしてくれるところ。

健康

鍼灸院
協力クリニック



ひろはた針灸院院長
愛知県鍼灸師会理事
廣畠 守 先生



みなさん、お久しぶりです。本誌「若蛙」の登場は3回目となります、ひろはた針灸院の廣畠守です。いつもご利用者のリハビリ等を担当させていただいております。

今回もみなさんのお役に立つツボのお話をさせていただきます。今日は、疲れ目に効果的なツボ「晴明」です。

現代の私たちの生活には、目を疲れさせる要因があふれています。特にスマートフォン・パソコンなど、画面を長く見続けて起こる眼精疲労が増えてます。この眼精疲労は、こうした要因のほかにも、体調不良、首や肩の凝りにも誘発されます。といひで、頭を押さえれば、目がスッキリすることはない存じでしよう。ここには、疲れ目に効果がある「晴明」と言つツボがあるからです。「晴明」を指圧すると、目の周囲の血行が促進され、視神経の働きがよくなり、疲れ目が解消されます。

ここで正しいツボ押しをマスターし、仕事や、勉強で疲れた時に役立ててください。場所は、目頭と鼻の付け根の間にあります。まず、鼻を親指と人差し指でつまみます。つまんだ指を上に上げていき、止まったところが「晴明」です。押すと目の奥にズーンと響きが伝わります。

刺激の仕方は、軽く目を閉じ、左右のツボを親指と人差し指の腹先で押さえ、片方の手は、後頭部を支えます。ゆっくりと頭の中心に押し上げるように押していきます。響きを感じたら指を3秒間止め、その後ゆっくりと離していきます。これを1分間繰り返します。爪で目頭を傷つけないように気を付けてください。

眼精疲労は憂鬱です。ツボ押しでスッキリとして活気ある毎日を送ってください。



newcomer!!

新入社員紹介



2月入社
特定技能実習生
趙 雅潔



3月入社
特定技能実習生
安次嶺 里依子

- ① 出身地 ② 血液型 ③ 趣味や特技
- ④ 長所 ⑤ 座右の銘
- ⑥ 尊敬する人（理由もあれば）
- ⑦ この仕事を選んだ理由 ⑧ 抱負

- 料理が得意（中華料理）
性格が明るい所
④ 辛い時こそ笑顔になる
⑤ 神様（人間）を守ってくれている
⑥ お年寄りが好きだから
⑦ 介護の勉強をして、中国で老人ホームを経験する

- ① 陕西省安康市（中国）
② A型
③ 音楽鑑賞（米津玄師）
④ 真面目に取り組むところ
⑤ 初心忘るべからず
⑥ 母が訪問介護ヘルパーとして生き生きと働く姿を見て、憧れを抱いたからです。学生時代は介護とは全く縁がない分野を学んでいましたが、介護の仕事は、年を重ねても続ける仕事、年を重ねていくからこそ、利用者様の思いに寄り添えることが多々あります。
⑦ 新たな気持ちで、つづつ、しっかりと学び少しども利用者様に寄り添えるよう、働かせて頂きたいです
⑧ 素敵な仕事だなと感じています



4月入社
久保 美友



4月入社
永田さゆり

- ① 尾張旭市
② B型

- ③ 音楽を聞くこと
④ 几帳面
⑤ らしくあれ

- ① 北海道
② A型

- ③ 海外旅行・スキー

- ④ 意外とまじめで明るい

- ⑤ 今を楽しむ

- ⑥ 思いつきません

- ⑦ 1人1人とゆっくり関わること

- ができる

- ⑧ 高齢者が好きだから

- できるだけ早く仕事を覚え、楽しく仕事をする

編集後記

ロシアによるウクライナ軍事侵攻から1年が過ぎ、私たちの生活も物価高騰による大きな影響を受けています。

また、大寒波の到来と、電気料金の値上げで、まさに身も懐も震え上がった冬でした。

苦しい状況ではありますが、今年も変わらず桜を見られることに感謝して過ごしたいと思います。



インスタグラム
フォロワー
2,500人突破!!